



令和7年度
学 校 要 覧



市川南中学校 校歌

作詞 石原 文雄
作曲 小池 幸孝

一 甲斐の国原 うるおして

三川合わせ 富士川の
はじまるあたり さわやかに
そびゆる 南中学校

二 山ふところに 春秋に

われらは伸びる すくすくと
理想は高し 八ヶ岳
しのぐ 南中学校

三 岩のり越える 富士川の

りりしさおのが 身につけて
責任強く 手を組んで
市川南中学校

市川三郷町立 市川南中学校

〒409-3603 山梨県西八代郡市川三郷町黒沢1462

TEL 055(272)1516

FAX 055(272)5538

e-mail : ichikawaminami-j@es-jhs.kai.ed.jp

URL : <http://ichikawaminami-j.sakura.ne.jp/wordpress/>

令和7年度 市川三郷町立市川南中学校 グランドデザイン

学校教育目標

確かな学力を持ち主体的でたくましく生きる生徒の育成

<目指す学校像>

- ・学ぶことが楽しい学校
- ・元気なあいさつがあふれる学校
- ・家庭、地域に信頼される学校
- ・安全、安心に過ごせる学校

<目指す生徒像>

- ・主体的に学び、よく考える生徒（智）
- ・自主的に行動し、感性豊かな生徒（徳）
- ・心身の健康と安全につとめる生徒（体）

<目指す教師像>

- ・生徒、保護者に寄り添った丁寧な指導に努める教師
- ・豊かな人間性と専門性を発揮する教師
- ・学び合い、助け合える教師

求めること

生徒には**自立と主体性**
教職員には**使命感と創意と協働性**

実現したいこと

**互いの良さを認め合い、
自分の良さを発揮できる学校**

本年度の重点・分掌

① 確かな学力の育成 <智>

- ・生徒主体の授業づくり
- ・個に応じた学習指導の充実
- ・表現力を高めるための話し合い活動の充実
- ・ICT機器の授業での積極的な活用
- ・学習評価の充実
- ・読書活動の工夫と充実
- ・英語教育の充実
- ・家庭学習の習慣化と内容の充実
- ・各種学力テストの結果分析と活用

② 豊かな心の育成 <徳>

- ・異学年交流の推進
- ・みさと学の推進
- ・小中連携
- ・ストレスマネジメントの実践
- ・あいさつ運動の推進
- ・ボランティア活動の推進

③ 健康・体力の向上 <体>

- ・生徒自ら行う健康管理の推進
- ・体力テストでの課題項目の改善
- ・充実感のある部活動の実践

④ 安心・安全 地域との連携

- ・各種「たより」の計画的な発行
- ・学校ホームページの充実
- ・いじめのない学校づくり
- ・地域学校協働本部の活動の充実
- ・安心安全な施設設備の充実
- ・「危機管理マニュアル」の改善

- ・学校経営の明確な提示とリーダーシップ
- ・学校予算の適切な執行

- ・支え合い、認め合い、笑顔あふれる職員集団
- ・多忙化改善の取組

<学校評価重点事項の数値目標> 重点4項目が4段階評価で全て3.5以上を目標

1 基礎・基本の定着と指導の工夫、改善 「個に応じた学習指導の充実、生徒主体の授業づくり」	2 小中連携、異学年交流を通じた豊かな情操の育成 「小中連携、みさと学の推進、異学年交流の推進」	3 健康・体力の向上 「生徒主体の健康管理の推進、体力づくりの取組、部活動の充実」	4 地域・保護者との連携 「地域学校協働本部活動の推進、個に寄り添った生徒指導、情報発信」
--	---	--	--

* 学校の沿革 *

昭和

- 22. 4. 16 大同中学校開設
- 22. 5. 17 開校式, この日を学校創立記念日とする
- 23. 8. 25 校舎落成 放送設備が完成し使用開始
- 35. 9. 26 校旗樹立並びに校歌制定
- 36. 9. 20 放送教育公開研究会開催
- 38. 4. 22 特別教室落成 ミルク給食開始
- 44. 4. 1 学校名を市川南中学校に改称
- 44. 5. 1 町内水道完成 完全給食開始
- 45. 3. 22 学校名変更により校歌の一部を改正
- 46. 10. 18 便所老朽のため改修工事実施
- 50. 7. 2 家庭科室の調理台新設工事完了
- 50. 8. 4 便所の手洗い改修工事, 渡り廊下鉄筋塗工事完了
- 51. 3. 1 体育館の暗幕設置を新調
校舎裏へコンクリートで犬走り工事実施
- 51. 8. 5 創立30周年記念式典を挙行 記念誌発行及び
グランドピアノ購入
- 52. 2. 29 市川南小中学校新校舎建設事務局, 同審議委員会
を設置
- 57. 4. 1 市川南小中学校建設地造成工事起工式
- 58. 1. 20 市川南中学校, 小中学校体育館起工式
- 59. 8. 21 新校舎並びに体育館完成。落成式を行う。
- 60. 3. 8 P T A・生徒・職員で新校舎への引っ越し作業実施
- 60. 3. 10 旧校舎38年間の歴史を閉じ, 解体
- 60. 3. 2 文部省より昭和61・62年度道徳教育推進校(学
校・家庭連携推進校)として指定
- 61. 4. 20 道徳教育推進校の全国公開発表会を開催
- 62. 10. 29 プール完成

平成

- 2. 5. 21 技術科教室に木工用集塵機取付
- 2. 6. 8 挨拶標語看板設置(ライオンズクラブ寄贈)
- 3. 2. 23 経緯度水準標設置(県測量設計協会寄贈)
- 4. 7. 4 低学年用プール完成
- 4. 8. 27 校舎前通路舗装完成
- 9. 9. 3 中学校専用入水受水槽設置
- 10. 11. 1 教育用コンピュータ整備
- 13. 10. パソコン整備, 体育館屋根整備
- 14. 11. 24 地域ふれあい道徳教育推進事業「公開授業」
- 15. 11. 5 郡学校保健会指定, 授業公開
- 22. 8. 全教室にエアコン設置 ガラス飛散防止フィルム
貼り付け工事実施
- 22. 7. 1 N I E実践研究校指定(22~23年度)
- 24. 8. 県教委より実践的防災教育推進事業推進校に指定
される。
- 25. 8. 校庭スプリンクラー設置
- 26. 8. 体育館吊り天井撤去
- 27. 8. 校舎階段手摺り設置
- 28. 8. 体育館屋根雨漏り工事実施
- 29. 10. 外国語教育強化地域拠点事業指定「公開授業」
- 30. 3. コンピュータ室壁面工事実施
- 30. 5. 教職員・来客駐車場修繕工事

令和

- 元. 7. 特別教室エアコン設置
- 8. 黒板張り替え工事
- 2. 10. 防犯カメラ設置
- 10. GIGA スカール構想関連工事
- 3. 4. 理科室黒板張り替え工事
- 5. 8. 校舎屋上防水シート張り替え工事

* 校内研究の概要 *

1 研究主題

「自ら考え、判断し、主体的に学ぶ生徒の育成」
- 「分かる」「できる」を実感できる授業づくりの工夫を通して-

2 研究目標

自ら考え、判断し、主体的に学習できる生徒を育成する
ために「分かる」「できる」を実感できる学習指導を
どのように工夫したらよいか明らかにする。

3 研究内容

「主体的な学び」に向けて研究を深めていく。

【実践方法】

- ① 「主体的な学び」についての理論的な学習の実施。
- ② 授業者全員が、日常的に研究テーマに沿った授業
実践を進める。
- ③ 生徒の授業評価シートやノート(ワークシート)、
記録等から生徒の変容を見取る。

4 研究方法

- ① 研究全体に関する企画や立案は、研究推進委員会
が中心となり組織的に行う。
- ② 全職員が授業公開を行い、授業観察シートを使用
した意見交流等を通して授業改善を図る。
- ③ 日常的に互いに授業参観を行い、気付いたことを
授業者に伝え合う等のO J Tの充実を図る。

* 在籍生徒数 *

	1年	2年	3年	計
男	4	4	1	9
女	2	2	2	6
計	6	6	3	15

* 本年度の授業計画 *

- 年間授業日数 -

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
1年	17	20	21	15	2	20	22
2年	17	20	21	15	2	20	22
3年	17	20	21	15	2	20	22
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
1年	17	17	16	18	17	202	
2年	17	17	16	18	17	202	
3年	17	17	16	18	8	193	

* 主な行事 *

4月	新任式・1学期始業式・入学式 授業参観・PTA総会・学年PTA 修学旅行
5月	創立記念日・第1回生徒総会 校外学習・家庭訪問・引き渡し訓練
6月	生活参観週間・総合体育大会 プール開き・小中集団下校
7月	期末テスト 三者懇談・福祉施設訪問
8月	2学期始業式・PTA親子愛校作業
9月	南翔祭・避難訓練
10月	新人総合体育大会
11月	音楽鑑賞会・3年三者懇談
12月	期末テスト・生徒会役員選挙 三者懇談・2学期終業式
1月	3学期始業式・百人一首大会 新入生保護者説明会・避難訓練
2月	公立高校前期募集検査・期末テスト 3学年PTA
3月	公立高校後期募集検査 3年生への感謝会・1,2学年PTA 卒業式・修了式・離任式

* 教職員組織 *

職名	氏名	主たる校務等
校長	志村 征俊	学校経営
教頭	西海 秀人	学校運営 PTA 渉外
教諭	小林 裕季	1年担任 英語科 研究主任
教諭	芦澤 昌仁	1年副担任 国語科 生徒指導主事
教諭	酒井 郁弥	2年担任 保健体育科 情報主任
教諭	村松紗耶香	2年知的学級担任 社会科 生徒会主任
教諭	木曾 光久	2年所属 情緒学級担任 理科
教諭	渡邊 司	3年担任 社会科 特支コーディネーター
教諭	佐野恵美子	3年副担任 数学科 教務主任
養護教諭	高埜波津美	養護 保健衛生安全 保健主事
事務職員	三澤沙也佳	(育休)
育休代替	保坂 岳	事務管理 学校予算 文書管理
栄養教諭	守屋 昌子	(兼職)
非常勤講師	板垣富士代	数学科
非常勤講師	米山 沙智	家庭科
非常勤講師	河野 孝	美術科
非常勤講師	保坂 知里	音楽科
非常勤講師	坂井 聡	技術科
A L T	イトリック・イクハ	英語指導助手
S C	深澤 守男	カウンセリング等
学校司書	今村 美枝	図書全般
業務員	大森 清一	環境整備

* 日課時程表 *

通常	
朝読書・朝学	8:20~ 8:30
朝の会	8:30~ 8:40
1校時	8:45~ 9:35
2校時	9:45~10:35
3校時	10:45~11:35
4校時	11:45~12:35
給食・昼休み	12:35~13:25
5校時	13:30~14:20
6校時	14:30~15:20
清掃	15:20~15:40
帰りの会	15:40~16:00

* 教室配置図

